

# 森からのお手紙

8号  
2021

Topics

森のこよみ  
お客様物語 北本光子さん



## お客様物語

第8回



今回のお客様  
北本 光子 さん

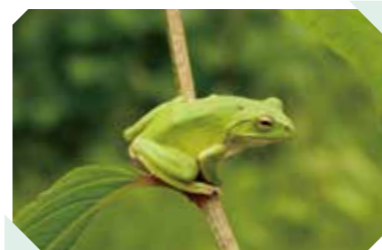
開苑から多くのお客様との出会いがあります。お一人おひとり積み重ねてこられた人生が異なるように、お墓の選び方も実にさまざまです。その想いや考えは、今お墓を探している方々にとって参考になるのではないかと思います。契約された方の声を少しずつお届けしたいと思っています。

東京都江戸川区にお住いの北本光子さんは、ご主人の正之さんを4月に亡くされ、6月にご納骨されました。当初は樹木葬をインターネットで探したものの、人工的な墓石と併用しているところが多く、なかなか納得のいくものが見つかりませんでした。探す場所も近場から都内全域に、そして千葉や神奈川、埼玉へと範囲が広がっていくなか、偶然、森の墓

苑の全景が写ったウェブサイトに行き当たりました。「広々としたあの景色を見て『私が求めていたのはここだ!』と思いました。本当に奇跡的な出会いだと思います」と光子さん。もともと自然を大切にしたいという気持ちは強く、本格的なご主人の看病が始まるまで、10年以上にわたって葛西臨海公園の西なぎさの清掃活動が続けてきたそうです。



「森の墓苑の見学会にも息子家族と一緒に  
行つて、スタッフの方から生態系の  
説明を受けたり、ビオトープ池を見せ  
てもらったりしました。なにより『土  
に還る、自然の中に眠る』というコンセ  
プトが素晴らしいと思います。孫はカ  
エルを見せてもらって喜んでいたし、  
息子に『お父さん、こないだいいところ



…ちよつと悔しいな』と話していたんで  
すよ。」  
ご主人のお骨は1段目の合葬墓「こな  
ら」に納められました。光子さんは、ご  
主人のお骨がコンクリートの空間では  
なく、土の穴に入り、土がかけられるこ  
とが嬉しかったそうです。  
「小学生の孫たちもスコップで一生懸命

に土をかけてくれたんですよね。主人も孫たちが小さい頃は、  
よくお世話してたから…。当時のことは覚えてないかもしれ  
ないですけど、思いはあるんでしょね」  
そして、光子さんご自身は2段目にある合葬墓の「やまざく  
ら」を生前契約されました。  
「主人は、毎日帰りが遅く、飲  
酒、喫煙の生活を長く続けて  
いたことから肺の病気を患い  
ました。無理をして病気に  
なったので、私が高い場所か  
らちゃんと見張つていようと  
思つて」と笑います。そして  
しみじみと、こうも言いまし  
た。「死後に土に還つて森を  
つくるお手伝いができる。本  
当に誇らしいことです」と。



## 森の墓苑

自然のなかに眠り森を育てる

見学予約  
問い合わせ

(公財)日本生態系協会 森の墓苑東京事務所  
東京都豊島区西池袋2-30-20音羽ビル  
フリーコール 0120-901-580 (9:00 ~ 18:00)  
ホームページ [www.morinoboen.org](http://www.morinoboen.org)





### 森のこよみ

森の緑の香りは、心地よい秋風へとかわり、木々の深い緑色は、赤色や黄色の美しいもみじ色に染まりました。黄金色に輝く草花はらには、さまざまな秋の草花が彩ります。



### 《体験の機会の場》

この秋は、環境活動に関心の高い企業をはじめ、自然にたずさわるNPOや行政の方々などにもむけて、3回の研修会を行いました。良い土づくりに欠かせない堆肥場を作ったり、生きものたちの観察をした後は、チームに分かれて外来種のセイタカアワダチソウの抜いた量を比べて、楽しく競い合いました。ワークショップでは、自然を大切にしていくための考えを広げる方法について皆さんと共有しました。



### 《秋の虫たちの音色「虫聴き」体験》

中秋の名月が近いこの日、東の空から昇った月が静かに明るく照らすなか、ご契約者さまと地域の方にご参加いただき、さまざまな秋の虫の「鳴き声」に耳を傾けました。昆虫の生態レクチャーや音色のサンプルを聞いたあとに散策を行い「鳴き声」を聞き分けました。途中、月明かりの中でアズマヒキガエルが茂みから顔を出すハプニングもあり、夕べの自然観察を楽しみました。お土産には地域のぜんざい最中を持ち帰りいただきました。

#### ◆ 年末年始、開苑しています

12月29日(水)～1月3日(月)は毎日開苑しています。

◆ 見学やお墓参りについて  
平日にご来苑の際は、スタッフ不在の場合がありますので、前日までにご連絡ください。開苑時間10～16時。\*スマートフォンアプリ「LINE」のビデオ通話を使用した現地見学も承ります。

◆ 出張説明  
ご自宅や団体・企業での説明会も承りますので、ご依頼ください。

#### 協会ニュース 千葉県初、お墓が「ふるさと納税返礼品」に採用

この度、森の墓苑は、地元長南町より、ふるさと納税返礼品として採用されました。お墓が返礼品となるのは千葉県内で初めてとなります。長南町への100万円以上のふるさと納税に対して、合葬墓「こなら」1区画の永代使用権が与えられます。

